

体協たかやま

第59号
(一財)高山市体育協会
広報委員会

第12回高山市民駅伝大会



市民駅伝開会式 オープン参加の斐太実業高校
陸上部OBのメンバーが紹介されました

これからは、一般社会人は無論、高齢者、中学生、高校生にも、大いにこのコートを活用して頂くと共に、ジュニアにも門を開き、当地方のテニス技術の向上と愛好者の増加を図りたいと思います。併せて、各種大会も誘致して、観光にも一役担いたいものです。この中山テニスコート人工芝化実現に向けて、高山市ご当局のご配慮に対しまして心から深く感謝御礼申し上げます。



開会のセレモニー

さあ、
がんばるぞ！

11月23日 第40回市民健康マラソン



健康完走マラソン1部がスタートして競技場を出ていきます



中山テニスコート人工芝化成る
(二財)高山市体育協会
会長 和仁 紀男

平成二十八年十一月二十六日、コートの施設管理業務を担う高山市体育協会は、中山テニスコート人工芝化完成を記念して「記念セレモニー」を開催しました。高山市から市民活動部長、スポーツ推進課長様をはじめ、ソフトテニス協会及びテニス協会(硬式)の会員の皆様、市内中学校ソフトテニス部(日枝中・久々野中・丹生川中)の皆様にご参加頂きました。また、日本のソフトテニストップクラスで、ヨネックス所属、柿崎あやの選手、黒田麻衣選手にも特別参加をお願いして、試し打ち等、コートの感触を味わって頂きました。

午後からは、中学生を中心に講習会が行われました。当日は、天候にも恵まれ、何よりも、中学生の皆様が、日本のトップクラスの選手から直接球を受けた体験は生涯忘れることが出来ない素晴らしい思い出になった事と思います。ご指導下さいました黒田選手、柿崎選手に心から感謝申し上げます。

夢が実現した今、敷地全体が淡い緑色のじゅうたんで敷かれているような景観の中に、濃い緑色のコート六面が、まぶしく輝いており、まるで夢を見ているようです。

人工芝のコートは、何よりも雨に強く、寒さにも強く、球の弾みも柔らかく、ラインも人工芝で敷かれており、テニスコートとして最適の環境が整いました。

柿崎あやの選手と黒田麻衣選手も特別参加！



順番にコートの感触を確かめています。

わが協会の大先輩(24) 高山市陸上競技協会 会長 藤森 昌史



高山市体育協会創立 70 年おめでとうございます。

私は昭和 47 年に故郷高山市の高校体育教師として赴任しました。当時の陸上競技協会の県民体育大会における成績は下位に近いものでした。私は競技力向上の要因として①人材(選手の養成)②指導者の育成③施設の充実(練習場の確保)を挙げていますが、その要因を満たすものはありませんでした。その後、陸上競技協会の会長をはじめ、執行部は一生懸命努力をしましたが、成果は思うように向上しませんでした。赴任当時は練習にも事を欠く有様で、大会近くになるとナイター照明施設のある中学校の野球練習の片隅で監督の許可を得て、バトン練習などをするのが精一杯でした。

転機は昭和 53 年に当時の市長さん、高山陸協初代長瀬清会長や関係者の取り計らいで、公認の陸上競技場が完成したこと、平成 16 年に当時の市長さん、2 代目瀬上会長のご努力で全天候競技場が完成したことでした。

競技場完成後は競技会員が、空いている日や時間を確かめ合って競技場に集まるようになりました。昭和 55 年頃からは高校や大学を卒業した陸上競技経験者の多くが故郷に帰って来てくれたり、スポーツ少年団の活動も活発になりました。練習場の確保ができたことが相乗効果をもたらし、平成 8 年以降は県民体育大会でも優勝、悪くても 3 位を確保できるようになりました。今後もこの成績に甘んじることなく常に問題意識を持ち日々精進して欲しいと願っています。

3 代目日下部敏三会長、4 代目山之内晃会長を始め、執行部は規約の改正、運営費の捻出や条件整備を一生懸命推進していただきました。特に当時の古橋紘一郎理事長(故人)は選手の養成に熱心で「常勝高山」にした立役者であったと確信しています。早く亡くなられたことが残念でなりません。

このように立派な施設を整え管理していただく高山市及び高山市体育協会に感謝の気持ちを忘れてはならないと思っています。

出場した。

森本真雄さん・小倉優真さん(以上中山中 3 年)野林夏帆さん・森脇奈央さん(以上久々野中 3 年)

全日本柔道「形」競技大会
高野・白野姉妹ペアが優勝

十月に東京講道館で行われた同大会で高野恵さんと白野光さんの姉妹ペアが優勝した。

二人は昨年は世界大会準優勝、一昨年は優勝しているが、全日本では初めての優勝だった。

全日本シニアバドミントン
四選手出場

十一月に東京で行われた同大会に、県予選を突破した次の四名が出場した。

橋川淳さん(上岡本町・38) 松下晃久さん(岡本町・41) 今井隆幸さん(江名子町・69) 下屋仁さん(西之一色町・45)

全日本クラブシニアバスケットボール選手権

十一月に下呂市で開かれた大会に、岐阜シニアに所属する高山の次の四選手が出場した。

宇野史人さん(山田町・43) 塚上哲也さん(石浦町・46) 清水崇宏(江名子町・44) 鈴木昌利(上岡本町・41)

全国中学校駅伝競走大会
男女とも中山中が出場

十二月十二日の県大会で中山中が男女とも優勝し、二十八日の全国大会に出場した。女子は十二位と大健闘した。選手は次の皆さん。敬称略。男子Ⅱ直井亜沙斗 3 年・岩島昇太 2 年・石本湧大 1 年・橋本拓人 2 年・小池海澄矢 3 年・岩島共太 2 年 女子Ⅱ川上莉桜 3 年・清水ひより 3 年・稲垣美来 2 年・水小瀬優芽 3 年・都竹美央里 3 年

栄光・快勝・健闘の記録

日本少年少女空手道選手権大会に出場

八月に東京武道館で開かれた同大会「組手の部小学生三年生女子」で五月の県予選で優勝した、山王小三年生の岩堤あす香さんが出場した。

全国都道府県中学生相撲選手権大会に出場

八月に両国国技館で開催された同大会に日枝中三年の松橋宙也さんが岐阜県チームのメンバーとして出場した。

インターハイ レスリング
三木雄平さんが準優勝

インターハイレスリング、フリースタイル七十四kg 級に出場した、斐太高校三年の三木雄平さんが準優勝した。

全日本マスターズ陸上で平塚さん優勝

九月に新潟県で行われた全日本マスターズ陸上競技大会の二千五百メートル六九才部門で、丹生川町の平塚光明さんが一昨年に続いて優勝した。

ねりんピックに四選手

十月に長崎県で行われた全国健康福祉祭(ねりんピック)に高山から次の四選手が出場した。陸上マラソンⅡ平塚光明さん(丹生川町・68) サッカーⅡ中山守さん(冬頭町・67) 杉山正男さん(三福寺町・65) 剣道Ⅱ大沼久夫さん(丹生川町・68)

全日本弓道遠の選手権大会

十月に明治神宮武道館で行われた大会に坂本昌彦さん(下岡本町)が出場し、3 位入賞した。

ジュニアオリンピック
陸上競技・卓球・バレーボールに高山から九人出場

十月に横浜市で行われた陸上競技大会に、いずれも県ジュニア大会で優勝した次の皆さんが出場した。

直井亜沙斗さん(3 年 3 千 8 百 10 号) 岩島恭太さん(2 年 千 五 百 10 号) 石本湧大さん(1 年 千 五 百 10 号) 以上中山中、土井瑞月さん(1 年 百 10 号) 日枝中

また、十一月に行われた全日本卓球選手権、14 歳以下女子シングルスに国府中 2 年の端場のぞみさんが、県予選で準優勝して出場した。

また、十二月に行われた全国都道府県対抗中学バレーボール大会に次の四選手が県代表として



この人にこんにちは 清水 健一さん

今回は、高山市卓球協会で選手としても指導者としても大活躍されておられる清水健一さんを訪ねました。

◎卓球を始め
たきっかけは？

◎卓球の魅力
は？

◎今までの競
技生活など
で一番の思
い出は？

◎今後の高山
の卓球界に
ついての思
いは？

卓球をやっていた二つ上の兄と一緒に、父に連れられ、小学 4 年生から始めました。本当は野球をしたかった自分ですが、今は卓球をしていて感謝しています。2.74 メートルの小さなコートで相手の鼓動や気を感じながら打ち合いが出来、小さな子供からお年寄りが一緒に試合ができることです。

やはり親元を離れ中京商業に行き厳しい練習やしごきに耐えたことが今の自信になっています。最後の夏のインターハイ県予選のダブルスで優勝し、夢のインターハイに出場出来たことです。

高山の卓球界を支えてくださった先輩方の意志を引き継ぎ、全国で活躍できるような選手を育てられたら最高だなあ、って思っています。

一見強面ですが、話してみるととっても優しいお兄さんです。期待してます、高山からオリンピック選手！(H・U) 記

第40回市民健康マラソン

壮年男子・実年男子・一般男子・高校女子
中学生男女 3kmの部が一斉にスタート！



宣誓は河安さん親子

体協創立 70 周年、そして 40 回目を迎えた恒例の市民健康マラソンが 11 月 23 日に中山公園陸上競技場とその周辺で行われ、1396 名の参加者はそれぞれ心地よい汗を流されました。健康完走の部では仮装での参加者もあり、ランニングの楽しさが伝わる、良い大会になりました。



健康完走 1部

小学生 3.4年生男子

- 1 山本 昂輝 新友陸上
- 2 川上 陽永 西ボーイズ
- 3 藤本 悠佑 丹生川陸上

小学生 5.6 年生男子

- 1 新田 涼晴 新友陸上
- 2 大塚 洋平 山王サッカー
- 3 御子柴里城 //

中学生男子

- 1 岩島 共汰 中山
- 2 中洞 将 松倉
- 3 直井亜沙斗 中山

高校男子

- 1 駒崎 竜也 飛騨高山
- 2 永田 一真 //
- 3 森下 雄介 高山西

一般男子

- 1 玉田 利之 丹生川陸上
- 2 櫻枝 晋次 東罐高山(株)
- 3 横矢 直 国府AC

車イス(レバー式)400m

- 1 藤本 幸夫

実年男子 1 部

- 1 松本 幸靖 新友陸上
- 2 花田 義広 崇教真光本部
- 3 井上 馨 (株)鍋島商店

小学生 3.4年生女子

- 1 東 愛梨沙 高山陸上
- 2 瀬木 陽依 新友陸上
- 3 洞口 彩綾 //

小学生 5.6 年生女子

- 1 瀬木 彩花 新友陸上
- 2 坂上 瑠渚 国府 jr 陸上
- 3 鎌倉帆乃香 新友陸上

中学生女子

- 1 都竹美央里 中山
- 2 川上 莉桜 //
- 3 水小瀬優芽 //

高校女子

- 1 清水 里菜 飛騨高山
- 2 田川 陽佳 //
- 3 牛丸みのり 高山西

一般女子

- 1 天野梨恵子 花梨鍼灸院
- 2 丸野 雅代 (株)下本商会
- 3 伊藤 彩子 尾形製麺(株)

車イス 800m

- 1 清水 貴宏

実年男子 2 部

- 1 平塚 光明
- 2 朝田 喜文 イーグルオート
- 3 池田三太郎



のどかな一宮町の田園の中を力走する選手たち



開会式で選手宣誓する日枝中選手



オープン参加の斐太実業高校陸上部OB会Bがゴール

- 【小学生男子】①新友陸上 A ②国府ジュニア陸上 A ③新友陸上 B
- 【区間賞】1区 新田涼晴・2区 高木丈太郎・3区 山本大夢(以上新友陸上 A) 4区 徳川新之助(高山陸上 A) 5区 大野拓真(新友陸上 A)
- 【小学生女子】①新友陸上 A ②新友陸上 B ③丹生川陸上 A
- 【区間賞】1区 坂上瑠渚(国府ジュニア陸上 A) 2区 鎌倉帆乃香(新友陸上 A)・3区 針田優羽(新友陸上 B)・4区 虎井怜奈(新友陸上 A)・5区 玉田心羽(丹生川陸上 A)
- 【中学生男子】①中山中学校 ②日枝中 A ③倉中駅伝部
- 【区間賞】1区 直井亜沙斗・2区 石本湧大・3区 岩島共汰・4区 直井洸翔(以上中山中) 5区 中洞将(松倉中)



ゴールを駆け抜けた選手たち

第十二回高山市民駅伝大会

十月二十三日、宮中学校を発着・中継点に第十二回高山市民駅伝大会が開催されました。体協創立七十周年の記念大会ということで、オープン参加の斐太実業高校陸上部OBの参加等もあり、盛り上がった大会となりました。上位の成績は次のとおり。

- 【中学生女子】①中山中学校 A ②中山中学校 B ③I♡(LOVE) 駅伝
- 【区間賞】1区 都竹美央里・2区 清水ひより・3区 川上莉桜・4区 稲垣美来・5区 水小瀬優芽(以上中山中)
- 【一般男子】①走好会 ②高山消防本部 A ③丹生川駅伝クラブ
- 【区間賞】1区 玉田利之(丹生川駅伝クラブ) 2区 都竹一磨・3区 櫻枝晋次・4区 桑原宏之 5区 清水洋一(以上走好会)
- 【一般女子】①京乃町 A ②京乃町 B
- 【区間賞】1区 西弥寿子・2区 山本早織・3区 吉野舞華・4区 今井美早綺・5区 天野梨恵子(以上 京乃町 A)
- 【ミックス】①崇教真光本部陽光AC ②武田テバファーマ ③飛騨高山高校教員
- 【区間賞】1区 洞口拓己(武田テバ) 2区 花田義広(崇教真光) 3区 児玉奈子・4区 横山智起(以上 飛騨高山高校教員) 5区 谷口善隆(武田テバ)

高山市スポーツ少年団大会・交流会

今年度の高山市スポーツ少年団大会・交流会が 12 月 4 日(日)にビッグアリーナで行われ、高山市内の各スポーツ少年団から約 1300 名の団員が参加しました。

午前は優秀団員や功労者を表彰する式典、午後からは 4~6 年生が綱引き、1~3 年生がドッチビーで交流、楽しく汗を流しました。

最優秀団員表彰を受けられたのは次の皆さん。
大村充貴(高山ウイングスサッカー)花川元信・山本帆乃佳(高山柔道) 洞口真暉・原田夏穂(高山陸上) 戸谷亮太・中川陽菜

午前は優秀団員や功労者の表彰が行われた
真剣な表情で式典に臨みました



(高山スキー) 渡辺康平・川本真愛(高山市空手道) 御子柴里城(高山山王サッカー) 中井天翔(高山東サッカー) 菅沼陽・大坪久莉(新友陸上) 加藤能壘(高山南クラブ) 後藤悠希(北アルファード) 種蔵寛太(三枝クラブ) 下畑淳平(山王ベアーズ) 戸谷亮太(新宮クラブ) 小瀬木湧(高山市武道館) 倉坪愁(高山花里サッカー) 上坪翔也(花里野球クラブ) 茶森響介(アッフェヒダスキー) 南拓弥(新宮サッカー) 上畑一道・下島梓(高山合気道) 川上恵里奈(高山フレンドバレーボールクラブ) 池田暁仁(高山卓球) 溝尻雅斗(高山フルコン空手) 山下治駆(一之宮クラブ) 新田琉偉(清見フレンズ) 中嶋孝輔(丹生川ニューリバーズ) 尾崎尊宗(夕々野ファイターズ) 松田陽太郎 田中琉璃(国府ジュニア陸上クラブ) 上野祐(国府サッカー) 山本輝翔(朝日ラッシーズ) 森下葉音・山本つくし(Mates) 柿下陽菜多(高山バレーボールクラブ) 藤堂美月(飛騨Area Girls FC Dream)

4~6年生は綱引き・1~3年生はドッチビーで交流



岡本テニスコートの本部・更衣室改修

老朽化が激しく、内部は雨漏りやカビで不潔だった岡本テニスコートの本部室と更衣室が改修されました。屋根もしっかりとしたトタン葺きになり、雨漏りの心配もいりません。更衣室もきれいになりました。



白くきれいになった更衣室

◆ビッグアリーナ
駐車場のライン引き直し
ビッグアリーナの駐車場のラインを一新しました。混雑すると枠外に停める車が後を絶たず、他の車の通行に支障をきたすこともありましたが、今回、メンテナンスの日にも、事務局職員が黄色いラインも交えて引き直しました。



平成二十九年度に「高山市に「要望書」を提出
高山市体育協会は、市民のスポーツ振興と発展を図るため、当協会の加盟団体はじめ市民のスポーツに関する要望を取りまとめ高山市へ提出しています。
平成二十八年度の要望に対しては、中山テニスコートの人工芝化、岡本テニスコート本部席及び更衣室の改修、サッカーゴールの新設、陸上競技場テントの配置、弓道場の整備などを高山市において実施していただきました。また、サッカー専用競技場の新設、中山公園野球場の改修、大ハグラウンドの整備、陸上競技場の整備、西スポーツ会館武道場の更新、ビッグアリーナの改修・改善については、「平成二十八年度策定される社会体育施設の改修整備計画」の中で、総合的に検討する」との回答がありました。
平成二十九年度に向けた要望書は、昨年十一月十四日市長室において、体協役が國島市長に提出しました。
主な内容は
① サッカー競技場の新設について
② 中山公園野球場の改修並びに新設について
③ 卓球台及び卓球フェンスの保守点検について
④ 西スポーツ会館武道場の量の更新について等、十一項目を要望してきました。
今後はこれらの内容が「社会体育施設の改修整備計画」の中に明確に盛り込まれ、要望内容が一年でも早く実現できることを切望します。

